

科目名	実習Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義20 % 実習80%
時間数	150	作成者	上田久美子

【科目の到達目標】

レディスウェアの基本アイテムであるシャツ、パンツの構造を理解し、縫製知識と技術を習得する。
 ショールカラーのジャケット、テーラードジャケット、ラグランスリーブのコートにより作品の構造を理解し、
 縫製知識と技術を修得する。

【科目の概要】

ファッション業界において商品企画をする為に洋服の構造を理解することは不可欠である。企画を立てるにあたっての必要な縫製技術と知識への理解を深める。

【授業計画】

75分/コマ		前期		後期	
1・2	シャツの製図	1・2	チェックテーラードジャケットの裁断	1・2	チェックテーラードジャケットの裁断
3・4	シャツの裁断、縫製	3・4	チェックテーラードジャケットの縫製	3・4	チェックテーラードジャケットの縫製
5・6	シャツの縫製	5・6	チェックテーラードジャケットの縫製	5・6	チェックテーラードジャケットの縫製
7・8	シャツの縫製	7・8	チェックテーラードジャケットの縫製	7・8	チェックテーラードジャケットの縫製
9・10	シャツの縫製	9・10	チェックテーラードジャケットの縫製	9・10	チェックテーラードジャケットの縫製
11・12	シャツの縫製	11・12	チェックテーラードジャケットの縫製	11・12	チェックテーラードジャケットの縫製
13・14	シャツの縫製	13・14	チェックテーラードジャケットの縫製	13・14	チェックテーラードジャケットの縫製
15・16	シャツの縫製	15・16	チェックテーラードジャケットの縫製	15・16	チェックテーラードジャケットの縫製
17・18	パンツの製図、裁断	17・18	チェックテーラードジャケットの縫製	17・18	チェックテーラードジャケットの縫製
19・20	パンツの縫製	19・20	チェックテーラードジャケットの縫製	19・20	チェックテーラードジャケットの縫製
21・22	パンツの縫製	21・22	チェックテーラードジャケットの縫製	21・22	チェックテーラードジャケットの縫製
23・24	パンツの縫製	23・24	チェックテーラードジャケットの縫製	23・24	チェックテーラードジャケットの縫製
25・26	パンツの縫製	25・26	チェックテーラードジャケットの縫製	25・26	チェックテーラードジャケットの縫製
27・28	パンツの縫製	27・28	チェックテーラードジャケットの縫製	27・28	チェックテーラードジャケットの縫製
29・30	パンツの縫製	29・30	チェックテーラードジャケットの縫製	29・30	チェックテーラードジャケットの縫製
31・32	ショールカラーのジャケットの製図	31・32	ラグランスリーブのコートの製図	31・32	ラグランスリーブのコートの製図
33・34	ショールカラーのジャケットの裁断	33・34	ラグランスリーブのコートの製図・裁断	33・34	ラグランスリーブのコートの製図・裁断
35・36	ショールカラーのジャケットの縫製	35・36	ラグランスリーブのコートの裁断	35・36	ラグランスリーブのコートの裁断
37・38	ショールカラーのジャケットの縫製	37・38	ラグランスリーブのコートの縫製	37・38	ラグランスリーブのコートの縫製
39・40	ショールカラーのジャケットの縫製	39・40	ラグランスリーブのコートの縫製	39・40	ラグランスリーブのコートの縫製
41・42	ショールカラーのジャケットの縫製	41・42	ラグランスリーブのコートの縫製	41・42	ラグランスリーブのコートの縫製
43・44	ショールカラーのジャケットの縫製	43・44	ラグランスリーブのコートの縫製	43・44	ラグランスリーブのコートの縫製
45・46	ショールカラーのジャケットの縫製	45・46	ラグランスリーブのコートの縫製	45・46	ラグランスリーブのコートの縫製
47・48	ショールカラーのジャケットの縫製	47・48	ラグランスリーブのコートの縫製	47・48	ラグランスリーブのコートの縫製
49・50	ショールカラーのジャケットの縫製	49・50	ラグランスリーブのコートの縫製	49・50	ラグランスリーブのコートの縫製
51・52	ショールカラーのジャケットの縫製	51・52	ラグランスリーブのコートの縫製	51・52	ラグランスリーブのコートの縫製
53・54	ショールカラーのジャケットの縫製	53・54	ラグランスリーブのコートの縫製	53・54	ラグランスリーブのコートの縫製
55・56	ショールカラーのジャケットの縫製	55・56	ラグランスリーブのコートの縫製	55・56	ラグランスリーブのコートの縫製
57・58	チェックテーラードジャケットの製図	57・58	ラグランスリーブのコートの縫製	57・58	ラグランスリーブのコートの縫製
59・60	チェックテーラードジャケットの製図・裁断	59・60	カットソー	59・60	カットソー

【成績評価方法】

作品(的確な縫製、完成度)60%、試験30%、平常点10%(課題全提出、締め切り期日の厳守)
 指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

『ブラウス』『スカート』『パンツ』『ジャケット』『コート』『テーラリング』上田安子服飾専門学校 最新版
 ・教員作成のオリジナルプリント

【教材・教具】

ミシン等縫製機器、洋裁道具一式
 実物または部分縫いの見本

科目名	パターンメイキングⅡ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	108	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

理論を技術に結びつける。アイテムのパターンをデザイン画を見て表現できるようになる

【科目の概要】

時代のデジタル化に伴い、ファッション業界におけるパターン分野では3DやCADの多様化が進んでいる。しかしパターンの基礎・応用が確立した上でのデジタル化が必要不可欠である。この科目では原型から平面パターンを作り、トワールを組み立て立体としての確認を行い、さらに工業パターンに仕上げるための技術を学ぶ。

【授業計画】 75分/コマ	前期	【授業計画】 75分/コマ	後期
1	パンツのバリエーション	31	パターンメイキング概論
2	" スラックス原型(1/2パンツスローパー)	32	身頃の展開カット無し+1枚袖 半身トワール組み
3	" ①バギー②ベルボトム③ベッグトップ④フレアー	33	身頃の展開カット有り+1枚袖から2枚袖 半身トワール組み
4	" 採寸・自分サイズの実寸スラックス原型作成	34	工業用パターン概論
5	デザインパンツ 作図(自分サイズ)	35	レディス台襟シャツ
6	" 自分サイズトワール両身縫い	36	" 作図 トワール組
7	"	37	" 工業用パターン作成
8	"	38	"
9	ダーツ操作のバリエーション	39	"
10	" ①ウエストタック②ウエストダーツ	40	"
11	" ③センターダーツ④ゴージータック	41	子供服原型 100cm・110cm スローパー作り
12	" ⑤ショルダータック⑥アームホールギャザー	42	" 作図 トワール組
13	襟のバリエーションより	43	" 工業用パターン作成(縫代付けなし)
14	" ⑦ステン⑨テラード	44	"
15	" トワール作成 立体検証	45	ジーンズ
16	"	46	" 作図 トワール組
17	袖のバリエーションより	47	" 工業用パターン作成(縫代付けなし)
18	" ①パフ⑤タック⑥フレアー	48	" 見返し、持ち出し、ポケット袋布の理解
19	" ⑦ランタン⑧ペタル	49	"
20	"	50	"
21	創作ブラウス	51	テラードジャケット 二枚袖
22	" バリエーションの中より創作デザイン	52	" 作図 トワール組
23	" 作図 パターンチェック トワール組	53	" 表襟展開、見返し展開
24	" 工業パターン作成(縫代なし)	54	" 工業用パターン作成
25	"	55	" 縫代の付け方応用
26	"	56	"
27	マチ入りジャケット	57	"
28	" 作図 パターンチェック トワール組	58	"
29	" 工業パターン作成(縫代なし)	59	"
30	"	60	まとめ

【成績評価方法】

課題の評価60%
 期末試験の評価30%
 授業態度の評価10%

【教科書・参考書】

江副玲子『パターンメイキング』 最新版
 配布プリント

【教材・教具】

製図用具、模造紙、製図用シャープペンシル カッター、メンディングテープ、ドラフティングテープ
 トワール、シルクピン、ミシン用具 ICテープ

科目名	ファッションドローイング&ファッションデザイン論Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間デザイン専攻		夜間
学年	2年	授業形態	講義 40 % 実習 60 %
時間数	108	作成者	林 和子

【科目の到達目標】

定番アイテムの再構築。デザイナー業務全般、即戦力を構築。

【科目の概要】

定番アイテムの市場状況をまとめたデザインング。
プリントの種類、衣服への落とし込み。ブランド企画でポートフォリオ作成。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	オリエンテーション、年間カリキュラム説明		31.32 ドローイング選手権デザイン画指導。
2	プレタシャツ デザイン出し		33.34 ドローイング選手権デザイン画指導。
3	PC基本操作1		35 SPA先への企画・提案
4	PC基本操作2		36 企業分析・資料集め
5	PC基本操作3		37 イメージマップ作製・デザイン決め
6	PC基本操作4		38 デザイン画作成
7	PC基本操作5		39 MAP構成・作成
8	PC基本操作6		40 ↓
9	定番アイテム説明		41 ↓
10	ジャケット・アウター・カットソー・ニット・ワンピース		42 ↓
11	定番アイテムを知る1(ワンピース)		43 ↓
12	店頭商品マトリックス作成。		44 提出
13	ファストデザインング。		45 オリジナルブランド企画
14	着色1体。PC map作成。		46 テーマに基づいた資料集め・
15	PC map作成。		47 企業分析・資料集め
16	↓		48 イメージマップ作製・デザイン決め
17	↓		49 デザイン画作成
18	↓		50 MAP構成・作成
19	定番アイテムを知る2(コート)		51 ↓
20	店頭商品マトリックス作成。		52 ↓
21	ファストデザインング。		53 ↓
22	着色1体。PC map作成。		54 ↓
23	PC map作成。		55 ↓
24	↓		56 ↓
25	↓		57 P,Pointプレゼンテーション準備
26	↓		58 P,Pointプレゼンテーション準備
27・28	テスト予習		59 TEST (Presentation)
29・30	テスト		60 TEST (Presentation)

【成績評価方法】

課題評価60% 試験評価30% 授業研究態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

パソコン

科目名	クリエイションワーク&カラーリング	整理番号	記入しないで下さい	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	後期	
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間	
学年	2	授業形態	講義	30 % 実習 70 %
時間数	記入しないで下さい	作成者	高木義隆	

【科目の到達目標】

デザイン分野における主要要素(コンセプト・フォルム・カラー・マテリアル)の基礎を、講義や実習を通して複合的学び、デザインアイデアの源泉からプロダクトアウトまでを、一貫した流れで考え製作できる力を身につける。

【科目の概要】

講義において発想の種になる知識を吸収し、学んだテーマを実習によってフィードバックする。
最終的には、トータルな知識・技術を動員してオリジナル作品の一環した製作をする。

【授業計画】

75分/コマ

1・2	授業概要説明	講義: 「デザインにおける色彩の役わり」 演習: はじめての色出し
3・4	色の分類と配色	講義: 「色の三属性」「対比と同化配色」 演習: オリジナルカラーカード制作
5・6	色彩の効果	講義: 「心理的・物理的な色彩効果」「様々な混色」「ファッションの色」 実習: 「2色配色・3色配色」
7・8	トーンによるイメージ配色①	講義: 「トーン別のファッションイメージ」 「ロマンチック・ソフト・フェミニン」
9・10	トーンによるイメージ配色②	「クラシック・ベーシック」or「マニッシュ・ダンディー」
11・12	トーンによるイメージ配色③	「フォークロア・ナチュラル」or「スポーティー」
13・14	デザイン アートとデザイン	講義: 「デザインとは？」 演習: 絵画技法研究
15・16	カルチャーとデザイン	講義: 「文化的背景と実用性」 実習: アカデミック型のデザイン画
17・18	サブカルチャーとデザイン	講義: 「若者文化とファッション性」 実習: エディット型デザイン
19・20	フォルムー造形基礎①	講義: 「ファッションにみる造形的要素」 演習: 山折り・谷折り(直線)
21・22	フォルムー造形基礎②	演習: 山折り・谷折り(曲線)
23・24	フォルムー造形応用	実習: レリーフのバリエーション展開
25・26	作品製作	各自製作
27・28	作品製作	各自製作
29・30	作品製作 作品製作	各自製作 発表

【成績評価方法】

授業内での課題(60%)+試験(30%)+授業態度(10%)の合計点

【教科書・参考書】

適宜レジュメ配布

【教材・教具】

スケッチブック・ケント紙・クロッキー帳・アクリルガッシュ・定規類・コンパス・ハサミ・カッター・カッティングマットのり・カネダイン・メンディングテープ・配色カード199

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	後期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義100 % 実習 %
時間数	記入しないで下さい	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

市場動向を読み取り、ターゲットのニーズにあった素材提案のできる人材の育成を目指す。
 アパレル素材の役割を理解、繊維特性、布地の構造による機能の違いなど専門知識を習得する。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。
 ファッショントレンドと素材の関連性を意識、また市場の動向を踏まえながら、アパレル繊維知識の体系的理解を深める。

【授業計画】

75分/コマ

- 1 オリエンテーション
- 2 ■アパレル製品の生産流通経路
- 3 ■布地 織物
- 4
- 5 ■布地 編物
- 6
- 7 ■糸 種類と太さ
- 8 ■素材の加工 染色・プリント・仕上げ
まとめ

【成績評価方法】

提出物 80 % 授業態度 20 %

【教科書・参考書】

・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
 ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ファッションビジネス論Ⅰ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期8回
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	2年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	記入しないで下さい	作成者	榮 和代

【科目の到達目標】

アパレル業界で役立つファッションビジネス知識の構築。
ファッションビジネスの仕組みを習得

【科目の概要】

アパレル業界に必要なキーワードとファッションビジネスの流れを解説。
アパレル産業の構成と職種、小売産業との関連について解説。

【授業計画】 75分/コマ

- 1 ファッションビジネスのしくみ
- 2 ファッション界をリードする世界5大コレクション
- 3 ファッションビジネス産業の構成
- 4 ファッションビジネスの歩みと最近の傾向
- 5 ファッションビジネスの職種
- 6 アパレル産業と小売産業
- 7 まとめ
- 8 テスト

【成績評価方法】

課題評価50% 試験評価40% 授業研究態度10%

【教科書・参考書】

書籍『よくわかるアパレル業界』

【教材・教具】

科目名	コンピュータ演習Ⅰ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションクリエイター夜間	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間		夜間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	24	作成者	安田圭織
【科目の到達目標】 アパレルCADのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、タイトスカートのパターン作成する。 Illustratorのソフトを理解し、ある程度の操作方法を身につけ、ハンガーイラストを作成する。 Photoshopのソフトを理解し、画像加工の方法を身につけ、マップを作成する。			
【科目の概要】 アパレルCAD(Computer Aided Design)とはコンピュータによる「パターン製作」などを行う機械、あるいはシステムのことを言い、時代に即した「アパレル生産」を極めるためには不可欠なものである。パタンナーはそのシステムを理解し、利用できる技術を身につけなければならない。アパレルCADのソフトを理解し、パターンを引き、それに伴う仕様書などの書類を作成するための利用手順を修得する			
【授業計画】75/コマ	前期	【授業計画】75/コマ	後期
1	タイトスカート 縫製仕様書作成 (Illustrator使用)		
2	ハンガーイラスト作成		
3	タイトスカートパターン作成 (PatternMagic使用)		
4	・製図		
5	表地工業用パターン作成		
6	裏地工業用パターン作成		
7	マーキング		
8	√ 縫製指示書作成 (Illustrator使用)		
9	フレアヨークスカート縫製仕様書作成		
10	ハンガーイラスト作成		
11	タイトスカートのローパー使用		
12	表地工業用パターン作成		
13	裏地工業用パターン作成		
14	√ マーキング		
【成績評価方法】 提出課題(的確さ、完成度)70% 授業への取り組み態度30% 以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する			
【教科書・参考書】 コンピュータ演習 * アパレルCAD *			
【教材・教具】 プリント配布 メモリフラッシュ 筆記用具			